

news paper

#6

RACE ARCHIVE
Rd.6 FUJI SPEEDWAY

INTERVIEW

Sho TSUBOI #38

38号車 ドライバー 坪井 翔

考え戦い抜く

www.inging.co.jp

TODAY'S RACE Rd.7
MOBILITY RESORT
MOTEGI
8.19 SAT / 20 SUN

SWALLOW'S COUNTERATTACK



SUPER FORMULA 2023
P.MU/CERUMO INGING RACE REPORT

©INGING MOTOR SPORT Supported by WUCA Co., Ltd.

RACE ARCHIVE

Rd.6 FSW
Round.6 富士スピードウェイ

決勝 7月16日(日)
天候:曇り
路面:ドライ

7月15日(土)に行われた公式予選では、2台がともにQ2に進出する実力をみせながらも、阪

口晴南が10番手、坪井翔が11番手と、ここ最近の好調ぶりが嘘のような予選となってしまったP.MU/CERUMO・INGING。不安定な天候に左右されたところはあ

激しい上位争いに食らいつく

迎えた午後2時30分からの決勝レース。曇り空は朝から変わらなかったが、気温25度/路面温度31度と蒸し暑さがあるなかでフォーメーションラップが行われた。スタートでは、10番手スタートの阪口、11番手スタートの坪井とともにダッシュをみせるが、TGRコーナーの競り合いの中で前に詰まるかたちになってしまい、坪井は#3山下健太と接触してしまう。しかし、大きなダメージはなく、オープニングラップから激しい上位争いに食らいついていく。1周目、阪口は9番手でメインストレートを通過し、その背後には#12福住仁嶺をかわしてきた坪井がつけ、P.MU/CERUMO・INGINGの2台は9番手、10番手で序盤のレースを戦っていくことになった。

いまひとつペースが上がらない

P.MU/CERUMO・INGINGの2台はしばらく入賞圏内を守っていたものの、いまひとつペースが上がってこない。9周目、後方から迫ってきた#20平川亮がTGRコーナーで坪井をオーバーテイク。さらに勢いに乗る#20平川は、11周目のTGRコーナーで阪口もかわしていった。そんななか、坪井は10周目にピットウィンドウがオープンした後、背後につけていた#7小林可夢偉がピットインしたこと、さらに自らのペースがあまり良くない状況を見て、早めのピットインを決断する。11周目にピットインを行うと、チームも迅速な作業で坪井を送り出したが、ピットアウト後に#7小林にアンダーカットされてしまい先行を許すなど、やはりいまひとつ良いペースを作り出すことができていない。

阪口が坪井をオーバーテイクするも

一方コース上にステイした阪口は、#20平川を追いながらレースを進めていくが、こちらいまひとつペースが上がらない。ライバルたちが1分25秒台で走っている状態ながら、なかなか1分26秒台を切れずにいた。阪口は26周目、ついにピットインを決断する。ただ、同じタイミングで#4小高一斗がピットインしており、ここでレースコントロールからはアンサーフリーズの審議が出た。最終的にこれは罰金となったが、阪口はピットアウト後、ニュータイヤのフレッシュさを活かし1分25秒台にラップタイムを戻すと、30周目には坪井をオーバーテイク。これでレース終盤に向けて阪口が11番手、坪井が12番手でレースを進めていくことになった。

いつもの切れ味がでない

ただ、やはりレース中盤以降もペースを上げることができなかったのが坪井。レース中盤以降も1分26秒台をなかなか切ることができずにいた。「そもそものベースのスピードがなかった」という坪井の走りには、いつもの切れ味がなかった。このレースは#51ラウル・ハイマンが序盤にトラブルに見舞われたほかは、最終的にほとんどトラブル車両やアクシデントが起きず、セーフティカーラン等は一度もないクリーンなレースとなっていたが、40周目、入賞圏内の9番手を走っていた#53大津弘樹がアドバンコーナー立ち上がりでタイヤが外れたかストップを喫する。これで阪口、坪井の順位はひとつずつ上がり、P.MU/CERUMO・INGINGは最終的に阪口が10位となり1ポイントを獲得。苦しいレースウィークのなかでの光明を得ることになった。坪井は阪口から離されるかたちとなり、結果的に11位でフィニッシュしている。

逆襲を期してもてぎへ

P.MU/CERUMO・INGINGにとっては、苦しいレースウィークとなってしまった。2台ともに見舞われた原因不明のペースの悪さを分析し次戦に繋げなければならない。スーパーフォーミュラの次戦は真夏のモビリティリゾートもてぎでのレースとなる。P.MU/CERUMO・INGINGは逆襲を期してもてぎに向けた準備を進める。



INTERVIEW ShoTSUBOI #38

考え抜く 戦い抜く

スタートは良く、阪口選手と前を抜いていく展開だったのですが、前に詰まってしまい、その際に接触がありました。ハンドリングに影響はありましたが、幸い壊れてはいなかったのでも走ることができました。今回は序盤のピットイン後もずっとペースがありませんでしたね。そもそも予選からベースの速さがなく、1ランク下の次元でレースを戦ってしまいました。春の富士でのレースから大きく変わっていたわけでもないの、いろいろなことを考えなければいけませんね。次戦のもてぎは毎年すごく良いわけでもないわけでもないのですが、今日の不調を引きずらないようにしなければいけないです。しっかり見直して次戦に臨みたいと思っています。



Sena #39 SAKAGUCHI 39号車ドライバー 阪口 晴南

ポイントだけでは喜べない

スタートは練習時から良かったですし、自信をもって臨みましたが、1周目のダンロップコーナーで位置取りが良くなかったです。その後のペースがあまり良くなって、大きくダウンすることもなかったのですが、同じ戦略を採った前のライバルたちがとてつもなく速く、そこにどう近づけば良いかはまた考えなければいけません。富士のロングランはある意味鬼門で、そこで通用するクルマを作ることができれば他でも通用すると思います。今回はSUGOのときの元気はありませんでしたね。以前は1ポイントでも喜べましたが、今回レース中の9番手からひとつ下げていますし、ポイントだけでは喜べません。ペース改善に集中して取り組んでいきたいと思っています。

Yuji TACHIKAWA チーム監督 立川 祐路

週は2台とも苦しい展開で、特にレースは厳しいものになってしまいましたね。まだ原因は詳しくは分かっていますが、ここ最近の良い流れから特別何かを変えたわけではなく、その要因をしっかりと分析しなければいけないと思っています。テストでも悪くなかっただけに、余計に原因をはっきりさせなければいけませんね。最終的に阪口選手が1ポイントを獲得してくれましたが、今のチームの状況では1ポイントで喜んでいるわけにもいきません。次戦はモビリティリゾートもてぎでのレースとなりますが、それまでにしっかりとチームを立て直し、上位で戦えるようにしていきたいと思っています。今回もたくさんの応援ありがとうございました。

スタートは良く、阪口選手と前を抜いていく展開だったのですが、前に詰まってしまい、その際に接触がありました。ハンドリングに影響はありましたが、幸い壊れてはいなかったのでも走ることができました。今回は序盤のピットイン後もずっとペースがありませんでしたね。そもそも予選からベースの速さがなく、1ランク下の次元でレースを戦ってしまいました。春の富士でのレースから大きく変わっていたわけでもないの、いろいろなことを考えなければいけませんね。次戦のもてぎは毎年すごく良いわけでもないわけでもないのですが、今日の不調を引きずらないようにしなければいけないです。しっかり見直して次戦に臨みたいと思っています。

スタートは練習時から良かったですし、自信をもって臨みましたが、1周目のダンロップコーナーで位置取りが良くなかったです。その後のペースがあまり良くなって、大きくダウンすることもなかったのですが、同じ戦略を採った前のライバルたちがとてつもなく速く、そこにどう近づけば良いかはまた考えなければいけません。富士のロングランはある意味鬼門で、そこで通用するクルマを作ることができれば他でも通用すると思います。今回はSUGOのときの元気はありませんでしたね。以前は1ポイントでも喜べましたが、今回レース中の9番手からひとつ下げていますし、ポイントだけでは喜べません。ペース改善に集中して取り組んでいきたいと思っています。

週は2台とも苦しい展開で、特にレースは厳しいものになってしまいましたね。まだ原因は詳しくは分かっていますが、ここ最近の良い流れから特別何かを変えたわけではなく、その要因をしっかりと分析しなければいけないと思っています。テストでも悪くなかっただけに、余計に原因をはっきりさせなければいけませんね。最終的に阪口選手が1ポイントを獲得してくれましたが、今のチームの状況では1ポイントで喜んでいるわけにもいきません。次戦はモビリティリゾートもてぎでのレースとなりますが、それまでにしっかりとチームを立て直し、上位で戦えるようにしていきたいと思っています。今回もたくさんの応援ありがとうございました。

週は2台とも苦しい展開で、特にレースは厳しいものになってしまいましたね。まだ原因は詳しくは分かっていますが、ここ最近の良い流れから特別何かを変えたわけではなく、その要因をしっかりと分析しなければいけないと思っています。テストでも悪くなかっただけに、余計に原因をはっきりさせなければいけませんね。最終的に阪口選手が1ポイントを獲得してくれましたが、今のチームの状況では1ポイントで喜んでいるわけにもいきません。次戦はモビリティリゾートもてぎでのレースとなりますが、それまでにしっかりとチームを立て直し、上位で戦えるようにしていきたいと思っています。今回もたくさんの応援ありがとうございました。

To be Continued...

SWALLOW'S
QUINTERRATTACK



アプリをDL後、ドライバーを登録して応援しよう!
38 Sho Tsuboi 坪井翔
39 Sena Sakaguchi 阪口晴南

スマホで登録
PCで登録
https://sfgo.jp/

Results
38 予選 11位 決勝 11位
39 予選 10位 決勝 10位